6 インナーを取り付けます

インナーの前後を確かめてテント内に広げます、メッシュ部分が前方です
インナー後方の左右のループをテント後方のペグにひっかけます
インナーの床がきれいな長方形になるように前方のループをペグダウンします

インナーの上部についているフックをテント上部の
リングにひっかけテンションをかけます

7 雨天時の対応

重要 雨天が予想される場合は必ずこの手順で設営をしてください
雨が前室に溜まり雨漏りやテントが破損いたします

前室のポール下1節を外して折ります

1節分折ることで傾斜を作り水が流れやすくします

張綱をはりできるだけテンションをかけてください

使用前に必ず取扱説明書を読み、
一度組み立て付属品の不足や破損がないか確認してください。

セット内容

- □ 本体×1
- □ 張綱5M×2本／ 2.5M×2本
- □ 前室ポール×2本
- □ 収納ケース
- □ 取扱説明書（本書）×1

⚠ 警告

- ベンチレーターや出入り口が完全に閉まった状態で使用すると酸欠による事故の可能性があります。必ず定期的に換気をするか、ベンチレーターを開けた状態で使用して下さい。
- テント内で火気は絶対に使用しないで下さい。
- テント内部の照明は電池式のランタンを使用してください。ガスやガソリンのランタンは火災の原因になります。
- 台風、暴風雨の際は絶対に使用しないで下さい。
- 使用中は天候の変化に注意し突風や豪雨、雷などの悪天候が予測される場合は使用を中止し速やかに撤収、安全な場所へ退避をして下さい。

⚠ 注意

- 快適なキャンプの為に製品の破損や付属品の不足が無いことを確認してから使用して下さい。
- 必ず周囲の安全を確認し広い場所で組み立て使用して下さい。
  特にお子様がいる場合はフレームがぶつかったりしないよう十分にご注意下さい。
- 設営及び撤収の際は手袋等を着用し、安全に作業をして下さい。
- 説明書に従い全ての張り綱を確実に固定した状態でご使用下さい。
- 焚き火のそばなど火が当たる可能性のある場所、火の粉がかかる恐れのある場所で使用しないで下さい。
- テント内と外気の温度差、使用人数が多い場合は結露が生じテント内に水滴が付く恐れがあります。
- 製品に使用している素材は使用頻度に関わらず湿度、日光、温度などの環境要因により徐々に劣化します。
- お客様による製品の改造、誤った使用方法による事故や故障につきましては一切の対応をお断り致します。
- 常設用ではありません。直射日光の常時当たる環境でご使用となる場合は退色や生地の劣化が進み短期間で製品寿命となることがあります。
- 砂地や河原など付属のペグで固定が不十分な場合は、別途設営場所に合わせた市販のペグをご用意下さい。

メンテナンス、保管上の注意

- 使用時は汚れを良く落とし、乾燥させてから収納、保管して下さい。
- 濡れたままや汚れたまま収納保管すると、カビや臭いの発生、色移り、生地の劣化を早めます。
- ポールは中まで乾燥させてください。
- 海沿いで使用した場合は塩分を水で洗い流し乾燥させてください。
- 高温多湿の場所に保管すると生地の劣化をはやめます。風通しの良い直射日光が当たらない場所に保管してください。
- 洗濯機で洗わないで下さい。
- 製品の破損、故障についてはご購入頂いた販売店までご相談下さい。

株式会社カンセキ
〒321-0158 栃木県宇都宮市西川田本町3-1-1
http://www.tent-mark.com/

MADE IN CHINA

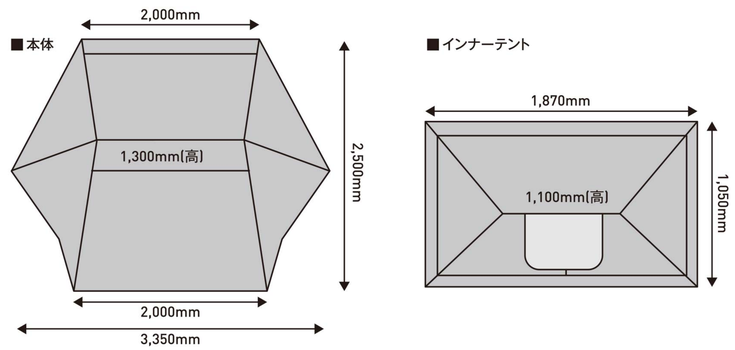
tent-Mark DESIGNS

炎幕アドベンチャー
炎幕ADVENTURE

TENT

TM-25036
取扱説明書

製品サイズ



SPEC

- ■ 品　　番 ／ TM-25036
- ■ 品　　名 ／ 炎幕ADVENTURE
- ■ 素　　材 ／ 本体：コットン100%
  インナーウォール：ポリエステル68D
  インナーボトム：ポリエステル210D
  ポール：スチール
- ■ 耐　水　圧 ／ インナーボトム:1,500mm
- ■ 収納サイズ ／ (約)720 × 280 × 230mm
- ■ 組立サイズ ／ フライシート：3,350 × 2,500 × 1,300(高)mm
  インナー：1,870 × 1,050 × 1,100(高)mm
- ■ 重　　量 ／ 総重量：(約)11.00kg(張り綱／収納ケース含む)
- ■ 同　梱　物 ／ 本体、張綱5M×2／2.5M×2、前室ポール×2、収納ケース

1 設営前の確認

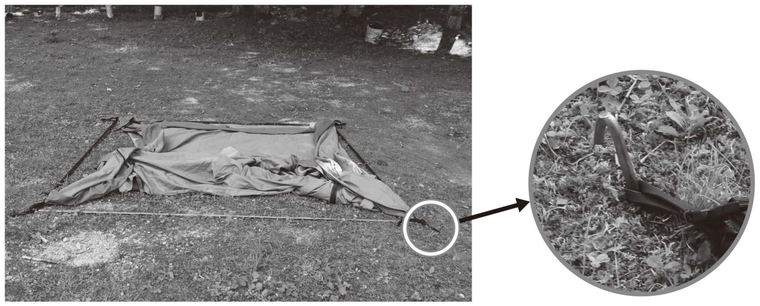
・設営場所はできるだけ水平なところを選んでください
・セット内容の確認をして不足や破損、異常がないか確認します。
・気象条件、地面の状況、設営の向きを考慮して設営場所を決定します。

2 テントを広げます

スタンディングテープの中にテント本体をいれて
見やすいようにし、ペグダウンします

※ペグは付属しておりません
すべてのペグポイントをペグダウンする場合、15本必要です

スタンディングテープは台形です
※後ろ200cm手前245cmです。きれいな台形になるように
　スタンディングテープ四隅にある、ペグループをペグダウンしてください



3 ポールをセットします

ポールを組み立て前後を確認します。
ポールが長いほうがテント後方になります

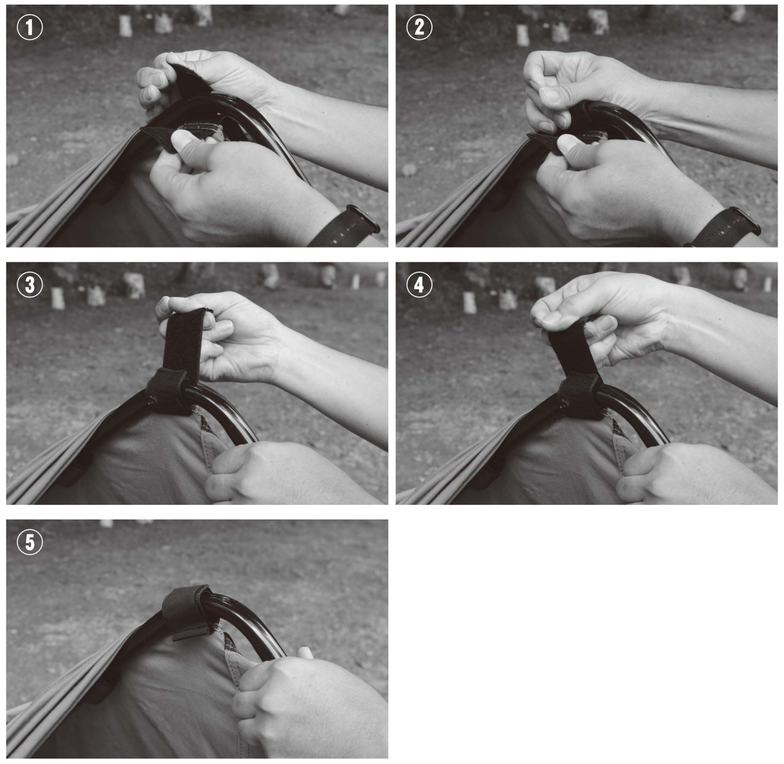
※フロントにはシールが
張ってあります

ファスナーを開けテント本体の下にポールを入れます

四隅のグロメットにポールの凸を差し込みます

ポールをテント中の
面ファスナーで
写真の様に留めます

テントのTOP部分の面ファスナーは写真の手順で留めてください

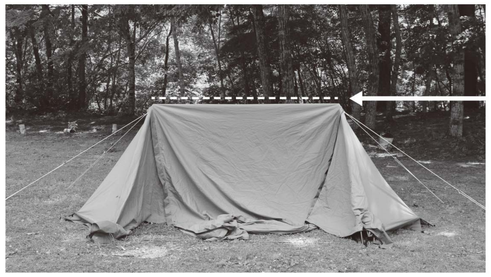


ポールを立ち上げ〇部部分をペグダウンします

反対側もペグダウンしポールを立ち上げます

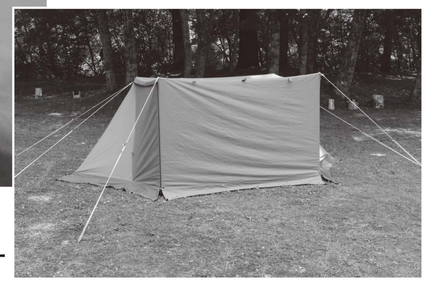
4 残りのペグを打って完成させます

二股の張綱をテントTOP部分の黒のテープに
取り付けて左右にテンションをかけます
テントの稜線がたるまないようにしてください



ここが弛むと
キレイに張れません

前室のポールをセットします。前幕のファスナーを開け
ポールをテントの内側にいれてグロメットに差し込みます



張綱を写真様に張り形を整えます

5 前室のファスナーについて

前室のファスナーはOPENファスナーです

取り外すと写真の様に
横幕を巻き取れます